



広報 Nakadomari PR Magazine

なかどまり 11月
NOV 2014 No.116

紅葉シーズン到来

大沢内ため池ウォーキング



【スポットライト】

小説「津軽」の像25周年
米塚義定杯柔道大会

【まちの話題】

シルバーの目
お菓子づくり体験

【お知らせ】

子ども・子育て支援新制度
駅ナカ収穫祭

第4回大沢内ため池ウォーキング 歩いて食べて、中泊を満喫!!

秋の大沢内地区の東北自然道と「湧つぼ」を歩こうと、10月19日(日)第4回大沢内ため池ウォーキングが開催されました。

この日は、雲ひとつない晴天となり、ウォークには最適のコンディションとなりました。町内外から集まった各ウォーキング協会会員やウォーク愛好家たち約220人が参加しました。

コースはAコース15.7km、Bコース9.7km、Cコース3.6km



の3つに分けられ、それぞれのペースにあわせて秋の大沢内地区を歩きました。A、Bコースはピュアをスタート・ゴールとし、Cコースは公園内のコースを設定。9時に出発、12時30分には全参加者がゴールしていました。林道の紅葉はまだ始まったばかりでしたが、赤く色づく木々もありました。

ゴール後は、お楽しみみの昼食タイムです。今回用意された海・山の幸は、なんと150キロ小泊産本マグロと地元産サモダシ。赤身でも脂がのつた鉄火丼と地元産のサモダシのうまみのきいたみそ汁が振る舞われました。また、ピュアではマグロの中トロと大トロを格安販売が行われ、長い列ができていました。

抽選会では、活アワビとサザエのセット、地元野菜のセットが当たる抽選会が行われました。さらに会場では、こどもり新鮮朝市が合同開催され、参加者は加工品や海産物などの買い物も楽しんでいました。

災害に備えて

合同炊き出し訓練

中泊町分区小泊赤十字奉仕団(秋元委員長)、下前地区自主防災会、小泊中学校1学年が、10月3日(金)小泊中学校体育館で合同の炊き出し訓練を行いました。

この日は日赤青森支部から講師を招き、非常災害食としてハイゼックスというご飯1合が炊ける袋に米と水を入れ、大きな釜で炊きあげる作業を学びました。生徒たちは、講師や奉仕団の指導のもと米の袋詰めをした後、ゴムどめを施す作業を体験し、できあがった袋を大きな釜に入れました。炊きあがるまでは、赤十字の歴史などを学びました。



ご飯が炊けた後は、カレーをかけて試食しました。おかわりする生徒も多く、美味しくできあがったようでした。訓練を体験した生徒たちは「空気を抜きながらゴムどめする作業が難しかった。つくったご飯は美味しかった。ここで学んだことを災害時に役立てたい」と感想を話しました。

試食後は、救急法の講習となり、人の体が描かれたシートを使って、心肺蘇生法やAEDの使い方を学びました。担当した講師は「心肺蘇生は体力を使います。そのため協力者を確保し交代して作業することが大事」と話していました。



米塚氏の教え子

デイビッド・マックフオール氏を招いて

中里柔道会主催の第20回米塚義定杯争奪柔道大会が、体育センターで9月28日(日)に開催され、町内外から集まった選手300人が出場しました。

米塚義定氏が体調不良により来日を見送ったため、今年も国際交流事業を兼ねて、同氏の教え子である外国人講師デイビッド・マックフオール氏を招きました。

マックフオール氏は日本に在住し、講道館柔道4段の腕前。試合開始前には柔道教室を行い、技のひとつとして大内刈りを指導しました。国際ルールのポイントや相手が返しにくい技の決め方など、選手と共に実演を交えながら、流ちょうな日本語で解説していました。

同大会には未就学児から中学生まで幅広い年代が参加しました。選手たちは気合いのこもった声を発し、真剣な表情で試合に臨んでいました。



試合の様子

説明するマックフオール氏

■中里誠心塾、中里中学校から出場した選手の試合結果は次のとおりです。

- ・団体…小学校団体3位 中里誠心塾 / 中学校女子団体3位 中里中
- ・個人(幼年、小学校)…幼年年中1位 長利元大 / 男子1年2位 佐井川友也 / 男子2年2位 片山謙心 / 男子3年3位 田中永喜 / 男子5年3位 奈良竜登 / 女子4年3位 田中蘭珠 / 女子6年1位 野上莉来奈
- ・個人(中学校)…男子2年3位 川島凌希 / 女子1年3位 今楓香 / 女子3年1位 葛西芳枝 / 女子3年2位 佐々木若葉
- ・米塚賞…野上莉来奈

広告

風力発電事業に係る環境影響評価方法書の縦覧及び住民説明会のお知らせ

中泊町中里地区周辺において、くとうみウインド1号合同会社が計画している「(仮称)中里風力発電所」について、環境影響評価を行うための調査手法等を記載した「環境影響評価方法書」の縦覧及び住民説明会を、下記の通り行いますのでお知らせします。

1. 縦覧場所: 中泊町役場総務課
2. 縦覧期間: 平成26年10月29日(水)～11月28日(金)
3. 縦覧時間: 上記期間中の午前9時から午後5時まで(土、日、祝祭日を除く)
4. 意見書受付期間: 平成26年10月29日(水)～12月12日(金)
5. 住民説明会会場: 中泊町中央公民館
6. 住民説明会日時: 平成26年11月21日(月)18時から

■お問合せ: くとうみウインド1号合同会社(くとうみアセットマネジメント) 電話 03-6212-8840 担当: 林)

PRパレードと奉仕活動

シルバーの日

シルバー人材センターが、事業の普及啓発月間である10月15日(水)「シルバーの日」と定め、PRパレードや奉仕活動を行いました。

中央公民館を会場に同センター近村理事長が「活動趣旨」を説明。小野町長の激励後、会員や関係者約150人がパレードに出発しました。地域の住民や保護者が見守る中、中央公民館から津軽中里駅間を中里幼稚園の子どもたちが鼓笛演奏で先導し、会員や関係者が続きました。

パレード終了後は、道路や公共施設敷地内のごみ拾い、役場付近の落ち葉拾い、カーブミラーのふき掃除など奉仕活動を行いました。

作業後の講演では、1年ぶりの登場となる元県警職員の小向千鶴子氏が「笑いと安全・安心」と題し、ユーモアを交ぜながら「自分のため自分の身は自分で守りましょう」と交通安全を訴えました。

町交通安全母の会連合会会長や中里駐在所阿部所長の話によると、五所川原警察署管内では、今年のこの時期の交通事故による死亡者は0人でしたが、今年は5人と異常事態であるそうです。また、死亡者の6割が高齢者であるそうです。町内を通る国道339号線でも死亡事故が発生しています。交通安全に努めていただきたいと伝えました。



受賞者たちが集う

MOA美術館中泊児童作品展

MOA美術館中泊児童作品展が10月18日(土)、19日(日)中央公民館で行われました。今回は絵画175点、書写209点の作品がよせられ、展示場では、保護者や祖父母らが、子どもたちの力作を鑑賞していました。

各賞は次のとおり。

(※ 絵は絵画の部、書は書写の部、数字は学年)

- MOA美術館奨励賞…絵 野上和(中里小3) / 書 山田華蓮(小泊小4)
- 東奥日報社賞…絵 打越日香梨(中里小3) / 書 古川萌子(中里小4)
- 中泊町長賞…絵 奈良佳焯(武田小1年) / 書

- 山田きりう(小泊小2) ■中泊町議会議長賞…絵 山田晃雅(小泊小5年) / 書 川島心(武田小5)
- 中泊町教育長賞…絵 太田ひなた(小泊小2) / 書 秋元菜月(薄市小5)
- 中泊町連合PTA会長賞…絵 黒滝颯花(中里小3) / 書 古川郁子(中里小2)
- 五所川原保護司会中泊分会会長賞…絵 神竜翔(薄市小1) / 書 長利絢捺(中里小6)
- 中泊町更生保護女性会会長賞…絵 工藤明日香(中里小4) / 書 菊池柚葉(中里小4)
- 中里町自然農法研究会会長賞…絵 杉山凜音(武田小3) / 書 升田亮佑(小泊小6)
- 金賞…絵 坂田桃香(中里小4)、葛西姫由(武田小3) / 書 石川采(武田小6)、秋田陽向(中里小5)
- 銀賞…絵 平山幸音(薄市小1)、佐藤稀咲葵(中里小3) / 書 小林桃々(薄市小6)、久保田美空(小泊小5)
- 銅賞…絵 成田天誠(薄市小1)、三上柊哉(中里小4) / 書 久保田龍斗(小泊小3)、山下緋杏(武田小5)
- 佳作…絵 越野ゆあん(小泊小2)、新岡勇輝(武田小1)、石川風真(武田小4) / 書 成田力道(薄市小4)、原子里央奈(薄市小5)、菅原美優(武田小5)

収穫の秋—畑の学校

■豪雨に負けず大きく生長

中里小1・2年生 畑の学校・食卓の学校

今年6月に中里小学校の児童が植え付けをした作物の収穫体験が9月26日(金)に行われました。ピュア裏にある体験ほ場は8月の豪雨で冠水しましたが、子ども達が植えたさつまいもと枝豆は立派に生長。畑の学校・校長(田中恵津子さん)は収穫作業前のあいさつの中で、「みなさんが一生懸命植えたから、おいもさんも枝豆さんもそれに応えてくれた」と話しました。

秋晴れとなったこの日、児童たちは協力し合いながら作業に汗を流し、「大きい物がとれた！先生見て！」といった声が畑に響いていました。体験後はグリーンツーリズムの会「かけはし」のメンバーと試食をし、収穫の喜びを味わっていました。

■黄金色の大地の恵み

中里小学校5年生が稲刈りを体験

米の収穫時期であった9月29日(月)、神かづ子さん(豊岡)の田んぼに中里小学校5年生が集まり、稲刈り体験が行われました。児童たちは班ごとに分かれ、春にそれぞれが田植えをした場所の刈り取りをしました。鎌を使うということで、少しずつ慎重に作業を進めていました。刈り取った後は、神さんや町農政課職員の指導のもと、稲を乾燥させるための島立てを作りました。児童たちは「刈り取りが楽しく、もっとたくさんやってみたかった。稲を束ねるのは少し難しかった」と話していました。



小泊小



中里小

小学校保健委員会が発表

中里小でぐらしの健康研究発表会

北五学校保健会(会長・田中正彦医師)が、10月8日(水)中里小学校を会場にぐらしの健康研究発表会を開催しました。

発表会には北五管内の小学校5校(嘉瀬・梅沢・板柳南・小泊・中里小学校)の保健委員会と中学校1校(五所川原第二中学校)が参加し、それぞれ研究成果を発表しました。

開会では、田中会長が「毎年この発表会は医者である自分も勉強になる。今日も楽しみにしている。自信をもって発表してください」と激励しました。

地元2校のうち、小泊小学校保健委員会は5・6年生7人が発表。「給食の1人分の量と満足」と題し、食べる量をもとに健康を調整する取り組みを挙げました。給食をおかわりではなく、「盛り切り」の方法をとって、全員が残さず良く咬んで食べることを続け、その結果健康へつながるというものです。

一方、中里小保健委員会は5・6年9人が発表。「すいみんのひみつをさぐろう」と題し、早寝・早起き・快眠の重要性を発表。校内アンケートの結果を紹介し、遅く寝る児童らの傾向をまとめ、対策として、疲れをとり、成長させ、頭をスッキリさせる睡眠の力を説明し理解を深めました。

地域スポーツ振興に貢献

加藤豊氏に感謝状

第55回全国スポーツ推進委員研究協議会岩手大会が9月25日(休)、26日(休)に盛岡市で開催されました。この大会の中で、全国スポーツ推進委員連合会から当町スポーツ推進委員の加藤豊氏に感謝状が贈られました。

加藤氏は30年間スポーツ推進委員として、地域のニュースポーツや軽スポーツの普及などに取り組んだことが評価されました。感謝状を受けて同氏は「スポーツが町民の健康増進につながればありがたい。今後とも町のスポーツ普及活動に務めたい」と話していました。



関係団体間の連携強化

秋山遭難救助訓練

山岳遭難に向けた関係機関の参集、捜索、救助技術の向上と連携強化を図ろうと、10月2日(休)小泊ダムで秋山遭難救助訓練が行われました。この訓練は、青森県山岳遭難防止対策協議会五所川原支部(支部長・森田盛一五所川原警察署長)が、自治体、森林管理署、消防署、消防団、警察署などと協力して遭難者を救助するものです。参加者は4班に分かれ、小泊ダム周辺の道から遭難者を捜索・救助する訓練をこなしました。

その後日本海漁火センターへ移動し、小泊消防署職員の指導でAED実技講習を行いました。消防職員と警察職員が協力して応急救急法の動作を確認しました。最後は、炊き出し訓練として、小泊赤十字奉仕団のみなさんが限られた3時間で捜索参加者の全員分のおにぎりや豚汁を準備し、訓練は終了しました。

加工施設のオープンを活用

親子お菓子作り教室

ピュア施設の利用と地元食材の米粉の活用を促進しようと、10月5日(日)ピュア加工施設で親子お菓子づくり教室が開催されました。小学生とその保護者10組が参加し、米粉を使ったシフォンケーキやクッキーづくりに挑戦。バンダナ・エプロン姿になった親子たちは、指導員の説明を聞きながら、材料を混ぜ合わせるなどの作業をしていました。子どもたちは、できあがったケーキをみて「すごい」と笑顔をみせていました。参加した小学生は「きれいに混ぜるのが難しいけど楽しい」と話し、一方、保護者たちは「みんなで一緒につくることは親も子どもたちにとってもよい交流になる。もっとこのような機会を増やして欲しい」と話していました。



ナイスショット

町民グラウンドゴルフ大会

町民グラウンドゴルフ大会が、9月28日(日)町運動公園陸上競技場で開催されました。大会には、27人が参加。優勝を目指してプレーしました。この日は、快晴の天気となり、コンディションもよく参加者たちは「気持ちよくプレーできた。次回は上位に入りたい」と大会を振り返っていました。

■結果 男子の部…1位鈴木喜代三郎、2位熊谷明彦、3位木村幸雄
女子の部…1位古川キサ、2位坂田ヒサ、3位斉藤廣枝
ホールインワン賞…古川キサ



函館で津軽半島3市町がPR

津軽半島がっばどフェスタ

北海道新幹線で青森県に設置される奥津軽今別駅への集客を目的に、9月27日(土)、28日(日)函館市金森レンガ倉庫とJR函館駅で「津軽半島がっばどフェスタ」が行われました。このイベントは、今別町・五所川原市と3市町合同で開催し、津軽半島の魅力をPRするものです。秋元副町長が出席した懇談会では、工藤函館市長が今後とも3市町と連携協力をしていくことを確認しました。各市町は、郷土芸能・特産品の販売などそれぞれの特色を生かした催しを開催。当町からは金多豆蔵人形芝居が登場し、来場者を沸かせていました。



今年は中学生も一緒に

高齢者室内健康づくり運動会・給食

スポーツを通じて健康維持・増進などを図ろうと、北光寿大学では毎年高齢者室内健康づくり運動会を行っています。今年は10月15日(水)に、小泊中学校体育館で開催されました。この日は各チームに弘前医療福祉大学の実習生、小泊中学校の3年生と教員が加わり、玉入れや風船リレーなどで楽しみながら競い合いました。中学校の生徒達がこの運動会に参加するのは初めての事です。体育館には例年よりも大きな歓声が響いていました。

競技が終わった後は学校の教室へ移動し、給食を食べながら交流しました。寿大学生たちは、「今日は体を動かして、おいしい給食を食べて、本当に楽しい1日だった」と感想を話していました。

より健康的に歩く

さああさぐべしなかどまりノルディックウオーク編

体育の日(10月13日)秋晴れのもと「さああさぐべしなかどまり ノルディックウオーク編」が行われました。この日は、全日本ノルディックウオーク連盟会員7人を講師に迎えノルディックウオークの歩き方などのレクチャーを受けました。

いよいよスタートです。参加者たちは大沢内ため池公園管理棟を出発し、湧つば経由の6.2kmのコースを軽快に歩きました。30人の参加者たちは、色づき始めた木々を見ながら1時間20分で完歩しました。参加者は「天気も良く気持ちよく歩けた。ぜひまた参加したい」と話していました。



児童の交通安全に利用

県トラック協会西北五支部横断旗寄贈

青森県トラック協会西北五支部が10月14日(火)町教育委員会を訪問し、出迎えた加藤教育長に横断旗を贈呈しました。同協会では交通安全対策や環境保全対策などを推進するため、毎年さまざまな活動を行い、地域に密着したトラック協会を目指しています。

この日は、同協会坂田隆支部長(株式会社北栄運輸・代表取締役会長)が「中泊町の児童の交通安全に役立ててほしい」と教育長に横断旗の目録を手渡しました。これに対して、教育長は「町内の4小学校で大切に使用させていただきます」と答えていました。



中泊町役場 ☎57-2111
小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号
☎ 電話番号 HP ホームページ

12月21日投開票町議会議員選挙 立候補予定者説明会 不在者投票の予約

問 役場選挙管理委員会事務局 内 191

〈立候補予定者説明会〉立候補に必要な届出書類や注意事項、事前審査の日程などを説明します。立候補を予定されている人は、本人か代理人の出席をお願いします。

■日時…11月19日(水) 午後2時～

■場所…中泊町役場青年研修所2階

〈不在者投票の予約〉

■受付期間…12月3日(水)～12月13日(出)

■受付場所…本庁(選管)と小泊支所

※申請用紙は、受付場所にあります。

※本人でなくても、家族や代理人が申請できます。印鑑をお持ちになって、受付場所へおいでください。

※予約された方には、レターパックで発送します。

〈不在者投票のご注意〉

◎投票は、12月17日(水)からでないといけません。その前に投票されると無効投票になります。

◎最寄り(滞在地など)の選挙管理委員会の執務時間内に投票してください。土曜日は、ほとんどの選管が休日であるため、早めの投票をお願いします。

※投票日(12月21日)までに開票所へ到着しないと、無効投票になります。

◎投票用紙の返送は、受け付けた選管が行います。選管担当者の指示に従って投票してください。自分で返送したりすると、無効投票になります。

町にあなたの声を届けよう 「地区懇談会」開催

問 役場総務課広報係 内 162

町長と関係者が出席し、皆さまからご意見やご要望などの声を聴きます。

あなたの声を、ぜひ町に届けてください。

月日	場 所	時 間
11月11日(火)	武田公民館	9:30～11:30
	内瀧公民館	13:30～15:30
11月12日(水)	日本海漁火センター	9:30～11:30
	すくすくしたまえ館	13:30～15:30
11月13日(木)	中央公民館	9:30～11:30

※当日は、各課が事業の説明などを行ったあと、皆さまと意見交換する予定です。

**地上デジタル放送難視聴
対策の支援は終了します**
問 総務省地デジコールセンター
☎0570(07)0101

国が実施している地デジ難視聴対策のための各種支援制度は、平成27年3月末をもって終了します。期限までに地デジ対策工事を完了するためには、遅くとも本年12月中の申込みが必要です。特に積雪地域では、積雪の影響から冬の間の工事ができませんので、早めの申込みをお願いします。

国民年金納付相談会 の開催について

問 役場町民課老保年金係 内 134

日本年金機構弘前年金事務所職員が当町で年金納付相談会を実施します。

■日時：11月13日(木)

10時～15時

■場所：総合文化センター
パルナス2F研修室

■相談内容：国民年金納付相談

■相談受付：事前相談予約可能(予約なしでも受付します)
所 お客様相談室

◎予約受付先：弘前年金事務所
電話0172(27)1309

※代理の人が相談される場合は、「委任状(任意のもの)」「身分証明(運構いません)」「身分証明(運

転免許証、保険証など)」「印鑑」が必要となります。

**11(水)月30(みらい)日は
「年金の日」です!!**

問 弘前年金事務所お客様相談室
☎0172(27)1309

年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込み額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることが出来ます。「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、弘前年金事務所にお問合せください。

母子・父子・寡婦 福祉資金について

問 役場福祉課福祉係 内 127

県では、母子・寡婦家庭の人たちに対し、経済的自立の助成と生活意欲の助成を図るため、母子・寡婦福祉資金の貸付を行ってきましたが、来年度より父子家庭も対象となります。

■対象者…平成27年4月に高等学校、短期大学、大学、専門学校等に進学または修業施設に入所を希望する児童を現に扶養している配偶者のない者など

■対象となる資金…就学支度資金、修学資金、修業資金

■申込期限…平成27年1月16日(金)
貸付を希望される人は、問合せ先までお願いします。

子ども・子育て支援新制度がスタートします！

問 役場福祉課福祉係 内 127

平成27年4月から、幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の拡充を目的とした「子ども・子育て支援新制度」がスタートします。町では、「中泊町子ども・子育て会議」を設置し、保育・教育関係者、実際に子育てをしている保護者、学識経験者の方々のご意見をお聴きしながら、新制度の開始に向けて準備を進めています。



☆ 認定こども園への移行について ☆

これまで小学校就学前の施設としては、保育所と幼稚園が一般的でしたが、新制度においては保育所と幼稚園の両方の良さをあわせ持った「認定こども園」の普及を図っています。町では、乳幼児期の保育の質の向上を図るため、平成27年4月から、町内の保育所を全て「認定こども園」へと移行します。また、現在公立で運営している「中里保育所」「小泊保育所」は民営化した上で「認定こども園」とし、保育サービスの一元化を図ります。



☆ 認定こども園を利用するには ☆

認定こども園を利用するためには、次の3つの区分に応じた認定を受ける必要があります。

認定区分	対象年齢	特徴	開所曜日	開所時間
1号認定	満3歳以上	幼児期の教育を行う「幼稚園」にあたる区分	月曜日～金曜日 土曜日は一時保育	教育標準時間
2号認定	満3歳以上	保育を必要とする児童で「保育所」にあたる区分	月曜日～土曜日	標準 11時間
				短時間 8時間
3号認定	満3歳未満	保育を必要とする児童で「保育所」にあたる区分	月曜日～土曜日	標準 11時間
				短時間 8時間

※2号・3号認定は、両親の就労など「保育を必要とする事由」がある児童が該当し、その事由により、認定の期間、一日の保育の時間が異なります。
※ただし、1号～3号認定全てにおいて、最大で午後7時までの延長保育を予定しています。

認定申請の受付は、役場・小泊支所・保育所または幼稚園（平成27年4月以降は認定こども園）にて行います。
受付の開始時期については検討中ですが、現在保育所・幼稚園に入所している保護者には個別に案内します。

☆ 新制度における保育料は ☆

保育料（1号認定も含む）は、現行の町保育料の水準を基準とし保護者の所得に応じて町が定めます。保育料の具体的な金額は検でするので、決まり次第、広報等でお知らせします。



そば作りに挑戦!!

中央公民館 ☎(57)2341

中央公民館では、新そばの出回るこの時期に、そば打ち体験講座を行っています。はじめの方でも無理なく、おいしいそばをつくることができます。コツを覚えて、年越しそばに挑戦してみたいかですか。家族団欒のひとつとなりますよ!!

■期日：11月29日(土)
1回目午前9時～

2回目午前11時～
場所：中央公民館ホール・実習室

■対象者：町民(中学生までは保護者同伴のこと)

■定員：20人(5人に達しない場合は中止となります)

■締切：11月21日(金)
※定員に達した時点で締切

■参加料：材料代として1,000円(当日徴収します)
※1人分(500g)で、5食

作ることができません。会場でも召し上がることはできません。

ますが、お持ち帰りになる場合は容器などをご準備ください。

不動産取得税の軽減制度

☎ 34)2111 ☎ 2122214
県HP 不動産取得税の軽減制度

不動産取得税は、家屋を新築・増改築により取得したときや、土地や家屋を売買・贈与・交換などで取得したときに、その取得者に一度だけ課税される県の税金ですが、一定の要件に該当する住宅やそ

駅ナカにぎわい空間 「大地の恵みと海の幸」

収穫祭!

★開催日時★
11月23日(日)
10時15分～14時20分
★会場★
津軽鉄道 中里駅舎



〈内容〉	(予定です)	今が旬の小泊産真鱈の解体ショー&油タラバガニ・毛ガニの即売会を予定 <small>(数に限りがありますので、無くなり次第終了とさせていただきます。天候や水揚げ等の理由により、中止・変更する場合があります。)</small>
10時15分	開会式	
10時20分	金多豆蔵人形芝居(無料特設ステージ公演)	
11時20分	健康ダンス「へえ子ちゃん」ショー & スコップ三味線「謎の美女軍団」 ～ 昼休み ～	
12時30分	中里三味線会&夢幻天舞による三味線&よさこいショー	
13時30分	小泊産真鱈の解体ショー & 油タラバガニ・毛ガニの即売会予定 <small>(数に限りがありますので、無くなり次第終了とさせていただきます。天候や水揚げ等の理由により、中止・変更する場合があります。)</small>	
14時20分	また来てね～(おつかれさま～)!	

【主催】 中泊町 【後援】 津軽鉄道株式会社・特定非営利法人津軽半島観光アテンド推進協議会・小泊観光協会 【協力】 中泊活ハマクラブ <お問い合わせ先> 中泊町役場 水産観光課 ☎ 0173-64-2111

の住宅用地を取得した場合など、不動産取得税が軽減される制度があります。詳しくは、問い合わせ先まで。

鳥インフルエンザの発生を防止しよう

☎ 0173(42)2276
☎ 0173(72)6613
☎ 0173(74)6488

鳥インフルエンザウイルスは、渡り鳥によって海外から持ち込まれると考えられています。秋から冬は渡りが始まり本病発生の警戒が必要となる時期ですので次のことに注意してください。

- 家きん(鶏、あひる、うずら、きじ、だちよう、ほるほる鳥、七面鳥)を飼っている場合
- ① 渡り鳥や野鳥との接触をさけるため、野外での放し飼いをしないようにしましょう。また、飼育小屋は防鳥ネット(2cm角以下)で囲い、野鳥が入らないようにしましょう。
- ② 飼育小屋を定期的に消毒し、清潔な状態で飼育しましょう。
- ③ 世話をするときには専用の履物、衣服を身に付け、終了後は履物、衣類、手指の消毒をしましょう。
- ④ 家きんの死亡が続くなど異常がみられた場合は、すぐにつながる家畜保健衛生所に連絡してください。
- 死亡した野鳥を見つけた場合
- ① 素手では触らないようにしましょう。
- ② 多数の野鳥がまとまって死亡している場合は、役場または西北地域県民局地域農林水産部林業振興課にご相談ください。
- ③ 病気以外で死亡した野鳥を処分する際は、ビニール袋に入れ一般ごみとして処分してください。

多重債務相談窓口開設

☎ 017(774)6488

借金などで困りの人、お気軽にご相談ください。相談は秘密厳守・無料です。

受付は、月々金(祝日・年末年始除く)
8時30分～12時、13時～16時30分

健康増進ボウリング教室開催

☎ サンサンボウル事務局 ☎ 25-3813

■開催日時(全5週)

火曜スクール

11/4、11、18、25、12/2

午後コース…13:30~15:30

木曜スクール

11/6、13、20、27、12/4

午後コース…13:30~15:30

金曜スクール

11/7、14、21、28、12/5

夜コース…19:30~21:30

日曜スクール

11/9、16、23、30、12/7

朝コース…8:00~10:00

■会場…サンサンボウル(つがる市)

■対象…西北五地区在勤在住の人

■後援…中泊町体育協会など

西北五地区管内の体育協会

■受講料…無料(初回のみテキスト代、傷害保険料として500円)

■公認スクール…文部科学省認可 日本プロボウリング協会

■申込…サンサンボウル事務局

放送大学4月生募集

☎ 放送大学青森学習センター ☎ 0172-38-0500

放送大学では、平成27年度1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビ放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など幅広い分野を学べます。

出願期間は3月20日まで。資料を無料で差し上げています。詳しくは問合せ先またはホームページへ。

農地売買等事業で農地を集積&集約し、生産性向上を!

公益社団法人あおもり農林業支援センターでは、農地の「貸借」を仲介する農地中間管理事業のほか、これまでの農地保有合理化事業と同様、農地の「売買」を仲立ちする事業も実施しています。

この「売買」事業は、経営規模を縮小・経営転換する農家から支援センターが農地を買い入れ、規模拡大や分散農地の集約で生産性を向上させたい農家に売り渡す事業で、買い入れ後すぐに売り渡す「即売タイプ」と、3年間または5年間の一時貸付後に売り渡す「一時貸付タイプ」があります。どのタイプもこれまで多くの農家に利用されています。

契約書類の作成はすべて支援センターが行い、手数料が少しかかりますが(基本1%、一時貸付は1.5%)、税制面のメリットがある(譲渡所得税、登録免許税、不動産取得税)ほか、一時貸付では支払った貸付料の大部分(3年間では9割、5年間では8割)が農地価格から割り引かれますので、農地の売買の際は、ぜひ支援センターをご活用下さい。詳しくは、農業委員会または支援センター(☎017-773-3131)へご相談ください。

指名手配被疑者の検挙にご協力を

平成26年度8月現在、全国の警察から指名手配されている者は、凶悪事件などで特に警察庁が指定している重要指名手配被疑者を始めとして、約750人を上まわっています。

これらの被疑者は、殺人、強盗などの凶悪事件のほか、暴行、傷害、窃盗、詐欺、横領などの事件に関して指名手配されており、再び犯行を行うおそれがあります。

警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定した上で、11月中に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいます。

指名手配被疑者の発見に向けた捜査活動には、みなさんのご協力が必要です。「指名手配被疑者によく似た人を見つけた」といった情報など、どんなわずかなことでも結構ですので、警察「電話110番」に通報していただくようお願いいたします。

みなさんのまわりの高齢者に、「最近よく、傷やあざをつくっている」「怒鳴り声や悲鳴がよく聞こえてくる」という人はいませんか?もしかしたら、「高齢者虐待(ぎゃくたい)」かもしれません。

高齢者虐待は、家庭の中で介護の負担が大きかったり、認知症への正しい理解がないために起きてしまうことが多いと言われています。

そういった家庭を地域で孤立させず、高齢者本人や介護している人などをあたたかく見守り、声をかけることでも未然に高齢者虐待を防ぐことができます。かもしれません。

もしも、みなさんのまわりで高齢者のちょっとした異変に気づいた人がいらつしやれば、一人で悩まずに、役場福祉課や地域包括支援センターへご相談ください。(相談者が特定されることはありません。また、消費者被害に対する相談も受付けています。)

あなたの「気づき」が、高齢者のいのちを守ります!

☎ 地域包括支援センター
(57)36601

12月1日は

固定資産税 4期

国民健康保険税 5期

の納期限です。
忘れずに納めましょう。

※口座振替をされている人の引き落とし日は11月25日(火)です。残高をご確認ください。

問 役場税務課課税係
1445146

こんにちは！ 食生活改善推進員会です

～エコ&ヘルシーメニュー～ “クリームスープのサーモンリゾット”

【材料】4人分冷ごはん…250g

鮭(甘塩)…2切れ 玉ねぎ…1/2個

しめじ…1/2パック 水…2カップ

えのき茸…1袋 牛乳…1/2カップ

ほうれん草…300g 塩…少々 小麦粉…大さじ2

コショウ…少々 粉チーズ…少量 バター…大さじ2



【作り方】

- 鍋に鮭と水を入れ火にかけ、鮭が白っぽくなるまでゆでる。
- 鮭を取り出して、ほぐす。ゆで汁は捨てないでとっておく。
- 鍋にバターを入れて、玉ねぎを半透明になるまで炒め、小麦粉を加えて焦がさないようによく炒める。更に牛乳を少量ずつ加えながら混ぜ合わせる。
- ③に鮭のゆで汁を加えてのぼし、きのこ類を入れ、塩・コショウで味を整える。
- ライス④に加えてひと煮立ちさせる。
- ほうれん草は洗って、2cm位の長さに切り、電子レンジで1分間加熱する。
- 仕上げに、鮭とほうれん草を飾り、その上に粉チーズをふりかける。ゆで汁も無駄なく利用し、洗い物や残り物も少なくて済みます。また1つの鍋で調理でき、なおかつ栄養バランスもしっかりとれるエコ&ヘルシーな料理です。ぜひ、ご家庭でお試してください

排水設備工事配管工認定講習 責任技術者、配管工更新講習

問 上下水道課下水道係 ☎57-2350

■実施日…1月19日(月)～29日(木)

■実施会場…五所川原市、青森市、弘前市ほか

■受講申込受付…11月13日(木)～12月2日(火)

(土日祝除く、午前8時15分～午後5時)

■受講料

配管工認定講習…7千円(別途振込手数料)

責任技術者更新講習…7千円(別途振込手数料)

配管工更新講習…5千円(別途振込手数料)

詳細についてはお問い合わせください。

図書館情報

今月のMiniコレクション

○テーマ「鍋」

寒～い季節はやっぱりお鍋！

美味しいお鍋で心も体もポカポカに！

新刊情報

『アポロンの嘲笑』	中山 七里	集英社
『一人っ子同盟』	重松 清	新潮社
『起終点駅』	桜木 紫乃	小学館
『銀翼のイカロス』	池井戸 潤	ダイヤモンド社
『飛びはねる思考』	東田 直樹	イースト・プレス

特設合同相談所を開きます

問 社会福祉協議会

☎(57)4841

☎(64)2905

町心配ごと相談所では、無料で特設合同相談所を開設します。日常生活での不安や心配ごと、トラブル、暴力、争いなどでお困りの人はお気軽にご利用ください。相談内容は秘密保持いたします。

〈一般相談〉(無料)

■日時：12月5日(金)

午前9時～午後2時

■場所

中里会場：中央公民館

小泊会場：日本海漁火センター

■相談員：青森行政評価事務所、心配ごと相談員、人権擁護委員、行政相談委員

〈法律相談〉(無料)

■日時：12月5日(金)

午前9時～正午

■場所：中央公民館

■相談員：つがるひまわり基金法律事務所 横山弁護士

■定員：6名(予約制、事前

に電話予約してください)

■予約締切：12月1日(月)た

だし、定員に達し次第締切

心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域	小泊地域
11月26日 近村 敦、菊池俊一	11月19日 竹谷利男
12月10日 中村 盛江、佐々木守善	長内エツ子
相談場所 役場相談室	相談場所 すくすくしたまえ館
相談時間 午前9時～午後2時	相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談

日時…11月18日(火) 午前9時～12時

場所…中央公民館

行政相談委員…秋元 武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

◆秋の企画展「鉄道浪漫Ⅳ―鉄路・春夏秋冬―」開催中!



懐かしの風景とともによみがえる鉄道の旅の思い出を、臨場感溢れる大ジオラマ「津軽鉄道・春夏秋冬」「懐かしの鉄道の旅」、走行模型「新幹線」「寝台特急列車」などで再現するとともに、約400輛の車輛模型を展示、鉄道の移り変わりや、その時代背景について紹介します。

■日時：12月14日(日)まで、午前9時〜午後4時45分／■休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日／■入館料：通常料金(一般200円、高校・学生100円、小・中学生50円)

◆中里中学校職場体験!
9月下旬中里中3年木村駿也・葛西柚乃・海江田光平さん3名が、図書館・博物館で職場体験を行いました。



博物館では、開館準備や資料整理ほか、企画展の準備や子ども教室準備作業など、実践的なプログラムを体験しました。

◆産業遺構ツアー来館!

9月中旬津軽半島・森林鉄道産業遺構ツアー(主催・青森県東青地域県民局)の一行80名が博物館を訪れました。



同ツアーは、柳澤良知・草薨

與雄氏等を講師に、津軽半島の森林鉄道関連史跡を巡るというもの。博物館では、森林鉄道軌道や保線用具、ディーゼル機関車などを見学しました。

◆菊池コレクション寄贈!

このほど、深郷田出身の故菊池義男さん(岩手県奥州市)収集のコレクションが、ご遺族より一括寄贈されました。寄贈された資料は、軍服・軍帽・勲章・指揮刀など、貴重な旧日本軍関連資料を中心に約70点。

来年は終戦70周年を迎えますので、企画展等に活用したいと思えます。



119 ―消防&救急―

秋の火災予防運動「防火パレード」実施

十月二十日、秋の火災予防運動の一環として、幼年婦人防火パレードを実施しました。町民に火災予防を呼びかけ防火意識の高揚を図る為、中里消防署をはじめ各団体が参加して毎年行っています。



津軽中里駅から出発したパレードには、中里幼稚園・富野保育所の四十三名が参加し、防火演技や演奏を行い、沿道に詰めかけた町民から盛大な拍手を受けていました。

中学生による職場体験

九月二十四日、二十五日の二日間中里消防署で、中里中学校の生徒五名による職場体験が行われました。

生徒たちは、心肺蘇生法や放水訓練、結索訓練などを体験し、どの訓練も率先して頑張っていました。



生徒たちには、職場と学習のつながりやコミュニケーションの能力向上など、体験学習で得たことをこれからも役立ててもらえたらと思います。



中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748

むし歯のない子の紹介

1歳6か月児健診にて
(9月11日実施)



あにしゅ
新岡杏珠ちゃん
(下豊岡)



あさと
佐藤愛哲ちゃん
(長 泥)



りず
佐野莉珠ちゃん
(田茂木)



ゆり
小野裕俐ちゃん
(富 野)



まゆみ
田中麻友実ちゃん
(派立上)



あおい
太田 葵ちゃん
(下前上)



ゆきと
秋田勇希翔ちゃん
(上 町)



たいよう
廣海太陽ちゃん
(今泉上)



はる
北畠 晏ちゃん
(薄市下)



もな
田沢萌那ちゃん
(薄市上)



おうせい
高杉鳳正ちゃん
(上高根)



あひな
赤石ひなたちゃん
(下前中)

※今回の健診では全てのお子さんにむし歯がありませんでした。

乳歯期のむし歯は永久歯にも影響します。健診でむし歯が見つかったお子さんは早めに治療しましょう。また町では、2歳になったお子さんにフッ素塗布券を配布しています。乳歯期からの虫歯予防に努めましょう。

11月9日(水)〜15日(火)は『全国糖尿病週間』です

生活習慣病の中でも、糖尿病は、近年、急激に増加しています。11月12日〜18日までを「全国糖尿病週間」として、糖尿病予防の啓発活動を行っています。

■糖尿病とはどんな病気？

糖尿病は、膵臓で作られる「インスリン」というホルモンが正しく働かないことで、「血糖値」が非常に高くなった状態を言います。糖尿病には、主に自己免疫や遺伝因子が原因とされる1型糖尿病と、生活習慣が大きく関係している2型糖尿病があり、糖尿病の人の約9割が2型糖尿病と言われています。

■高血糖が続くとどうなる!?

体内に入る糖質の量に対し、消費するエネルギー量が少ないとインスリンを作り出すはずの膵臓が疲弊し、分泌能力を失って、次第に血液中に糖があふれてしまう「高血糖」の状態になります。しかし、高血糖は自覚症状がほとんどないため、長く放置されることが多く、悪化して糖尿病を発症します。

■糖尿病の症状と合併症

糖尿病の初期は、自覚症状がないのが特徴です。頻尿や手足のしびれなどの症状が出る頃には既に進行していることが多く、失明や腎機能が悪化し透析が必要になったり、動脈硬化の進行によって脳梗塞や心筋梗塞などの合併症を引き起こしやすくなります。



■糖尿病予防と治療

糖尿病予防には、①適度な運動②バランスの良い食事③定期的な健診受診が大切です。また、すでに治療を受けている人も、この3つは重症化予防の大切なポイントです。

糖尿病が疑われる人は全国で約2,050万人、そのうち4割の人が放置しているとも言われています。予防や重症化を抑える取り組みは、どの段階からでも遅いということはありません。早めに生活習慣を見直し、悪化しないように心がけましょう。



◎精神保健福祉センターから

自死遺族のついでのご案内

■日時：12月3日(水)

午後1時30分〜3時30分

■会場：五所川原市民学習情報センター

■対象：自死で家族や友人：大切な人を亡くされた人

「ついで」は、大切な人を亡くされた経験のある人が集まり、自分の体験や思いを心おきなく、ありのままに話せる安心できる場です。一人で悩まず、分かち合える場に参加してみませんか。

■問い合わせ・申し込み先

青森県立精神保健福祉センター

まちのイベントカレンダー

11 月			12 月		
16	日	11:00~15:30 もったいない推進大会(パルナス)	1	月	
17	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)	2	火	14:30~16:00 運動教室(日本海漁火センター)
18	火	14:30~16:00 運動教室(日本海漁火センター)	3	水	14:30~16:30 運動教室(中央公民館)
19	水	12:50~13:00 2歳6ヶ月児歯科健診(中里保健センター)	4	木	
20	木	10:30~12:00 こころの相談日(保健センター)	5	金	
21	金		6	土	
22	土		7	日	
23	日	10:15~14:20 駅ナカにぎわい空間収穫祭	8	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)
24	月	8:00~ 子ども会廃品回収(小泊地区)	9	火	14:30~16:00 運動教室(日本海漁火センター)
25	火	14:30~16:00 運動教室(日本海漁火センター)	10	水	広報なかどまり12月号発行日 13:00~ 北光寿大学映画教室
26	水	14:30~16:30 運動教室(中央公民館)	11	木	12:15~12:30 1歳6ヵ月児健診(中里保健センター)
27	木	11:00~ 町善行功労表彰(パルナス) 乳児健診(中里保健センター)	12	金	10:00~ 高齢者教室(中央公民館)
28	金		13	土	
29	土	9:00~11:00 そば打ち体験講座(中央公民館)	14	日	
30	日	9:00~ キッズスポーツフェスティバル(体育センター)	15	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)

タイタス・シヨエル・アンドリユー(アメリカ合衆国)

秋元志織(芦野)

野上規朗(派立下)

室館有名子(むつ市)

荒関巧(尾別)

田中優子(青森市)

安田航生(鯉ヶ沢町)

成田優梨亜(薄市上)

徳田靖人(富野)

古山玲加(弘前市)

藤田裕司(五林)

粒来明美(岩手県)



結婚おめでとう

三上颯斗(男・和聡) 富野

鈴木明香里(女・明利) 向町下

和久陽織里(女・隆之) 宮野沢



お誕生おめでとう

(9月届出分)

戸籍の窓口

丸山敏政(富野)

加藤サダ(向町上)

古川武三郎(五林)

岩田文(宮野沢)

猪股鉄雄(芦野)

葛西ミサ(薄市上)

小林シヨ(深郷田上)

小森シヨ(薄市上)

福士茂三郎(薄市下)

成田フジエ(薄市下)

古川武美(五林)

對馬岩則(小泊派立)

山田るえ子(温泉町)

佐々木せつ(折戸)



お悔やみ申し上げます

人のうごき	
9月末現在(前月比)	
人口	12,254人(-18)
男	5,790人(-6)
女	6,464人(-12)
世帯数	5,178(-4)
出生	3 / 死亡 15
転入	15 / 転出 21

10月8日(水)で小説「津軽」の像が建立25周年を迎えたため、建立当時の関係者が出席し、像がある再会公園で「建立25周年祭」を開催しました。

プロローグとして、研究者であり初代の記念館館長でもある柳澤良知氏が像の建立までの経緯を説明。続いて越野タケさんの孫である越野由美子さんが小説「津軽」の碑文を朗読しました。

主催者の加藤教育長が「今日はゆかりのある人がたくさん来てくれてありがたい」とあいさつ。続いて小野町長が「これからもたくさんの方の来場を祈る」と祝辞を述べました。さらに太宰長女の津島園子氏からもお祝いのメッセージが届き、「タケさんはいつまでも、みなさ



献花された ひまわりとカーネーション



彫刻家 田村進氏

んをこの場所で待ち続けてくれていると思います」と読み上げられました。

続いて元青森放送社員の長谷川孝典氏が当時像建立前に製作した番組について説明。彫刻家・田村進氏が記念碑製作までの道のり、おもしろい秘話などを交えながら「太宰作品のすごさをもっと知って欲しい」と出席者に伝えました。その後参加者たちは2人の像に設置された献花台に、2人が好きだったひまわりとカーネーションを捧げました。

セレモニー終了後は昼食会が開かれ、当時タケさんが運動会で用意したメニューを現代風に再現した「タケ」弁当を楽しみました。

わが町の誇り米塚義定氏 逝去

当町福浦地区出身で米国に渡り、柔道、空手などで活躍した米塚義定氏が10月18日(土)永眠しました。

米塚氏は、昭和12年5月当町に生まれ、五所川原高校で柔道を始めました。その後、日本大学へ進み、ニューヨークの柔道協会から招聘を受けて渡米しました。

アメリカでは、陸軍士官学校の教官や大学柔道部の創設、アメリカン柔友会設立などアメリカ柔道界発展に貢献しました。



昨年の柔道大会へ出席した米塚氏

柔道の精神をアメリカに普及させた同氏。オリンピックや世界選手権の監督として活躍し、各団体でも殿堂入りをしています。

最近では、毎年開催される米塚義定杯争奪柔道大会はもちろんです。平成24年には当町からの柔道部を中心としたスポーツ交流使節団を自身の設立した柔道空手センターに招致して、国際親善試合や合同稽古を行いました。

さらに平成25年には、町の中学生、町長、議員で構成される公式訪問団がクラフトフォード町を訪問し、友好関係がスタートしました。

そんな中、米塚氏は骨髄異形成症候群(MDS)を患い、治療に専念するため、恒例の当町柔道大会を欠席していました。順調な回復をみせていると知らせがありました。病状が急変し帰らぬ人となりました。米塚氏のご冥福を祈りいたします。

ふるさと
納税

ありがとうございました

〈青森市〉
小田桐
基
様

町では、ふるさと納税を随時お待ちしております。内容は町ホームページにも掲載しています。くわしくは、総務課までお問合せください。

問 役場総務課広報係 内162

